

ヒットビジネス開発秘話漫画

プロジェクトファイル⑨

ノートパソコンの 未来を拓いた エンジニアたち

富士通
FMV-BIBLO RSシリーズ



新時代のノートパソコンを開発するため技術者、マーケティング、デザイン3分野の若手が集合。その集大成として誕生した縦型ノートパソコンFMV-BIBLO RSシリーズ。夢が製品になるまでには彼らの奮闘、葛藤があった。

取材・構成 / G.B. 作画 / 大須賀友一



入江亨、川野幸一ら富士通デザイン部のスタッフが夢見たノートパソコンの新しい姿

それは省スペースで携帯性に優れその上美しいデザインも兼ね備えるというものだった



2001年デザイン部の提案を受ける以前からモバイルPC事業部

第一技術部の瓜田健司は悩んでいた

NBシリーズは成功した。さて、

次に開発するシリーズはどうすればいいんだ？なにか目新しいものでなければお客様の支持は得られないのでは…？

それでは事業部はこの提案にどう応え製品化していったのだろうか



なあ縦型はどうだい縦型！うちの部署で前から温めてたアイデアなんだこれいいこうよ！



んアイデアは面白いよでもこれなんだかトランクケースみたいじゃない？

いや、最近液晶のサイズがどんどん大きくなってきたよね

そろそろ設置スペースのことを考える時期かもしれないよ



2002年4月瓜田が行き詰っていた時期にこのプロジェクトが立ち上がった

20代に買ってもらえる製品を作るためだ



半年間模索し続けたが新しいノートパソコンの姿はなかなか思い描けなかった



うちのパソコンの購入者層は30代以上が中心だもつと下の世代にアピールできるラインナップが必要なんだだから君たち自身が欲しいパソコンを考えてくれ

俺たち自身が欲しくなるパソコン…

前号登場人物 総合デザインセンター プロダクトデザイン部 デザインディレクター入江亨 川野幸一、モバイルPC事業部第一技術部 瓜田健司

プロジェクト課長田中亘 立神一樹、パーソナルマーケティング統括部コンシューマPC推進部 担当課長高田和明 堀博志



マンガを10倍理解するための用語集

スーパーファインDX液晶
今回開発された高輝度、低反
射、広視野角対応をうたうノート
パソコン向け液晶。

高精細・高解像度なSXGA
+(1400×1050)液晶を採用し、
さらに液晶表面にツヤを出し
CRTに近づけることで、鮮やかな
画面表示を実現した。また、周
囲のものの映り込みを防ぐ低反
射コーティングを施している。視
野角が上下、左右ともに170度と、
よりワイドになった。広いアング
ルから隅から隅までDVDをとび
きり美しい映像で楽しめるスー
パー液晶が誕生した。

スロットインDVDドライブ
スロットインとはCDやDVDデ
ィスクをダイレクトに挿入できる
方式のこと。CDプレーヤーや
MDプレーヤーなどポータブルオー
ディオプレーヤーに多い。

今回、スロットイン方式を採用
したのは、従来のトレイ式だと

DVDやCDディスクを斜めのトレ
イに乗せる際に、置きにくいこと、
ディスプレイ側面上部というドラ
イブの位置からトレイ式にすると
重量バランスが悪くなるためだ。

トウモロコシから作った部材
正式の名は生分解性プラス
チック。富士通と富士通研究所
が協同で昨年開発した新素材で、
トウモロコシやジャガイモなどの
植物を原料に、現用のPC /
ABS樹脂並みの強度と収縮率
を実現している。元が植物なので、
回収されず地中に埋められたと
しても、微生物の働きで炭酸ガ
スと水に分解し、自然に同化する、
環境に優しいプラスチックだ。

RSシリーズでは生分解性プ
ラスチックの乳白色という色の
特徴を生かし、フロント面の赤
外線受信部品に採用。シルバ
ーボディの中でも、赤外線受信
部品が違和感なく見えるデザイ
ンを実現した。

